

1.第6回委員会以降の経過について

- 9/14 第6回建設委員会 9/18 町田市市民協働推進課訪問
- 9/21 旭化成ヘーベルハウス設計図、見積もり入手
- 9/22 2丁目自治会定例会説明 9/22 農事センター跡地草刈
- 9/25 ふれあい基金運営委員会説明

2 各チーム検討(案)報告と検討

(1) 会館設計構想チーム(岩淵委員説明)

旭化成ヘーベルハウス設計図説明。1階30畳の会議室、2階14畳会議室2、建坪188,36㎡。大手メーカーの場合30年保証でメンテナンス費用は省けるが、工務店等と比較すると工事単価が高くなる。エレベーターは仕様により、別途150~250万円。太陽光発電は120~250万円。積水ハウスの設計・見積もりは未着。

- 意見**・ 平屋の設計案がほしい。2階建て案はバリアフリーの観点からエレベーターは不可欠。
- ・ 杉山会館建設の際は3社から相見積を取って、神社と言うこともあり地域貢献と、某大手メーカーが特段の配慮をしてくれた。大手メーカーの単価は高くなる傾向がある。

(2) 広報チームシステム(鶴養委員長説明)

従来「10月アンケート-11月住民説明会」としてきたが、内容が周知されずにアンケート実施するのではなく、住民説明会を先にする方が良いとの意見が前回会議で出された。今回、この点をはっきりさせたい。住民説明会のチラシ(案)を友井リーダーに作成してもらったが、その後友井さんがぎっくり腰となってしまう、私がチラシ風に体裁を整えた。チラシと別に4自治会会長とふれあい基金運営委員会委員長宛のご協力要請書を作る必要がある。アンケートは、現在から準備を進めるが、住民説明会で出される疑問・意見などを取り入れて12月上・中旬に実施としたらどうか。

**意見**

- ・ チラシは、あまりごてごて書かないで、11月25日に説明会を開くことを知らせる趣旨のものにした方がいい。「スケジュールありき」と取られかねないので、チラシからは削った方がいい。イラストも工夫をした方がいい。
- ・ 「事業計画(案)」というフレーズを入れる必要がある。
- ・ 3丁目は「街づくりアンケート」を11月に実施するので、重ならない様をお願いしたい。
- ・ 定例会の前に役員会があり、そこに提起する必要がある。4丁目:10/6、1・2丁目10/8に間に合わせる。
- ・ 会員全員に配布するのであれば、10/25を過ぎてから配布してもらうようにした方がいい。

3 住民説明会について

(1) 事業計画(案)等の説明資料の準備-「Q & A」(A3裏表)を作成する。項目を整理  
設計図は、検討資料として添付する。

(2) 説明会当日の役割分担

司会: 上野 事業計画(案)説明者: 鶴養、各PTリーダー 記録・録音: 原、岩淵  
受付: 各自治会ごとに受付を設ける

(3) 当日の集合: 9時

- 意見**
- ・ 事前に資料を配布して、事業計画(案)を知らせておく必要があるのではないか。
  - ・ 型にはまった説明ではなく、ポジティブなイメージを共有できる工夫が必要。
  - ・ プロジェクターを活用した説明はできないのか?

次回委員会日程 : 10月12日(金)17時半~ つくし野コミュニティセンター